

筑波山地域

ジオパーク

講演会

関東平野に抱かれた山と湖
～ 自然と人をつなぐ石・土・水～

参加費
無料!

演 題 筑波山地域の魅力とジオパーク活動

日 時： 2026年 10月31日 土
(令和8年)
14:00～15:30 (13:30受付・開場)

会 場： ふれあいの里石岡ひまわりの館
ふれあいホール 石岡市大砂10527-6

定 員： 100名(要事前申込み・先着順)

申込期間： 令和8年10月1日(木)～令和8年10月23日(金)

QRコードから必要事項を入力して、お申し込みください。

申込方法： QRコードでの申し込みができない場合は、文化振興課へ
お問い合わせください。※電話受付は平日8:30～17:15



講 師： 菅原 久 誠 すがわら ひさなり 氏
群馬県立自然史博物館 学芸員

筑波山地域ジオパーク

石岡市を含む筑波山周辺の6市(石岡市・笠間市・つくば市・桜川市・土浦市・かすみぐら市)は、地球科学的に価値のある地域として2016年9月から日本ジオパークに認定され、今年で10周年を迎えます。ジオパークは、地域資源の「保全」、地域資源を活用した「教育」、「持続可能な開発」に取り組みながら、持続可能な社会の実現を目指す地域です。筑波山地域ジオパークでは、筑波山地域の魅力を発信することで地域を活性化し、住み続けられる地域を次世代を担う子どもたちに残していきたいと考え、活動しています。

筑波山地域ジオパーク講演会

関東平野に抱かれた山と湖 ～自然と人をつなぐ石・土・水～

講演概要

筑波山地域の魅力とは？自然や文化はもちろん、地域に住んでいる人たちやその活動も魅力のうちです。地域の自然や文化に囲まれて生活している分、そこに住む人たちがそれらの魅力に気づいていないこともあるかもしれません。本講演は、ジオパークを知らない方からよく知っている方までの皆さんを対象としてお話しします。2024年11月下旬にジオパーク再認定審査のための現地調査に訪れた経験も踏まえて、筑波山地域の魅力を共有して、『ジオパークって何なのかよくわからないんだよね…』という本音にもお答えする内容にしたいと思います。

講師紹介

菅原久誠 すがわら ひさなり 氏

埼玉県さいたま市出身。物理学・天文学から地球科学に専攻を変え、過去の海洋底の岩石に棲息していた微生物の痕跡を辿る研究を行う。現在は群馬県立自然史博物館において、地質・岩石・鉱物分野担当の学芸員として勤務。地質・岩石だけにとらわれず、他の分野や人の繋がりを大切にして調査・研究や教育・普及を行っている。日本ユネスコ国内委員会委員、日本ジオパーク委員会副委員長等を務める。

タイムスケジュール

13:30 受付・開場

14:00 開会

講演

「筑波山地域の魅力と
ジオパーク活動」

—— 〈休憩 10分〉 ——

15:15 質疑応答

15:30 閉会

※講演と質疑応答の間に休憩を予定しておりますが、当日の進行により調整させていただくことがございます。

※個人情報の取り扱いについて
お申し込みの際にいただいた個人情報は、本講演会についてのご案内、参加受付等の運営に関することのみ使用します。

会場

ふれあいの里石岡 ひまわりの館 ふれあいホール

石岡市大砂10527-6

アクセス

- 千代田石岡ICより車で15分
- 石岡小美玉スマートICより車で10分
- JR石岡駅よりタクシーで15分

